

研究課題名 薬物治療と腎機能に関する研究に関する情報公開

1. 研究の対象

2002年4月1日から2014年4月30日までに当院で腎機能検査をしてNSAIDs、抗菌薬、抗がん剤、造影剤、抗リウマチ薬、H2ブロッカー、アロプリノール、カルボプラチン、TS-1を処方された方。

2. 研究目的・方法

「薬物治療と腎機能に関する研究」

研究へのご協力をお願い

名古屋大学腎臓内科では、薬物治療による腎障害や腎機能低下時の薬物投与方法に関する研究を実施しています。この研究は薬物による腎障害などの副作用を防ぐための大切な研究です。

名古屋大学医学部附属病院では以下に該当する方々の通院中の臨床検査データを匿名化の上、データセンターへ登録致します。該当する方で、データ登録を希望されない方は事務局に申し出てください。その場合、データ収集ならびにデータ登録は致しません。

<該当症例>

2014年4月までに名大病院で腎機能検査を実施した約10000名の患者。未成年者は除く。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：性別、年齢、身長、体重、BMI、既存症、既往歴、血液検査結果(TP, Alb, T-chol, LDL-C, HDL-C, TG, FFA, BS, BUN, Cr, UA, Na, K, Cl, Ca, P, AST, ALT, γ GTP, ChE, CK, CRP, Fe, Ft, TIBC, iPTH, BNP, WBC, RBC, Hb, Hct, Ret, Plt)、尿検査(蛋白、Cr, UN, Na, K, Cl, UA, Ca, P, Alb)、処方薬、造影剤

試料：血液、尿(既存の結果より)

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究事務局：名古屋大学大学院医学系研究科病態内科学講座腎臓内科・循環器・腎臓・糖尿病（CKD）先進診療システム学寄附講座 研究責任者：安田 宜成

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町 65 番地 TEL 052-744-2192 FAX 052-744-2209

E-mail ckd@med.nagoya-u.ac.jp